

エコツツェリア協会



高い臨場感のビデオ会議システムを活かして オフィス空間をつなぐ「ビデオウォール」に



製品 & サービス

- ・ Cisco TelePresence MX300 G2
- ・ Cisco TelePresence Quick Set C20

課題

- ・ 離れたオフィス空間を共有してさまざまな人の出会いを促進する取り組みを実施
- ・ 運営スタッフが打ち合わせなどで拠点間を移動する時間と労力の削減

ソリューション

- ・ Cisco TelePresence を常時接続し、オフィス同士をつなぐ「ビデオウォール(ビデオの窓)」として運用
- ・ 離れた場所でも同じ空間にいるかのような自然なコミュニケーションを実現

結果～今後

- ・ 接続する拠点を増やし、新たな人の出会いや関係性をさらに生み出す
- ・ 首都圏と地方のサテライト オフィスをつなぎ、テレワークの基盤として活用

エコツツェリア協会（一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会）は、産官学民の横断的な連携を促進しながら、環境共生型のまちづくりに貢献する事業の推進と支援を目的に活動しています。セミナーやイベント、人材育成、技術開発、導入支援などさまざまな活動を行いながらエコに関する調査研究と情報発信に取り組み、「環境文化」の創造を目指しています。

離れたオフィス空間を常につなぎ、向こうにいる人たちとの偶発的な出会いをもたらすという新しい使い方を Cisco TelePresence は可能にしてくれます。

—— エコツツェリア協会 フューチャーセンター・プロデューサー 田口 真司 氏

エコツツェリア協会は、コミュニティスペース「エコツツェリア」や、登録制オープンスペース「3×3 Labo (さんさんらぼ)」を活動拠点として、専門家や行政、企業が共に環境問題に取り組む研究会（ワーキンググループ）や、大丸有（大手町、丸の内、有楽町）エリアに携わる人々と連携したイベントを多数運営しています。また、省エネと生産性向上の両立を目指す実証実験オフィスをはじめ、さまざまな調査研究も行っています。

日本ビルにある 3×3 Labo は取り壊し前のビルを有効活用することも目的としており、産官学民の多様な人たちが訪れて、互いの交流を深めながら事業や商品などの新しいアイデアやビジネスチャンスの創出に取り組むコミュニティスペースとして利用されています。昼間はおよそ 400 人ほどが訪れており、イベントなどで来場した人は累計で 2014 年 10 月のオープン以来、2 万人以上を数えます。

課題

これまで運営スタッフは都内 2 つ（丸の内、大手町）のオフィス間を頻繁に移動していましたが、近隣といえども負担は大きかったといいます。その負担を解消し、またオフィス空間の新しいつながり方を実証する方策として、ビデオ会議システムの導入を決断しました。エコツツェリア協会フューチャーセンター・プロデューサーの田口真司氏は Cisco TelePresence の実機を見て、エコツツェリアにふさわしい使い方のアイデアが浮かんだと話します。「皆と環境を良くする、皆と事業に取り組むといった共創の意識を持つ方々が自由に利用できるコミュニティスペースを提供し、そこで生まれる人と人の出会いから、まちづくりにおける社会性と事業性を高めていくことを目指しています。



エコツェリア協会
(一般社団法人 大丸環境共生型まちづくり推進協会)
フューチャーセンター・プロデューサー
田口 真司 様

運営スタッフはお越しいただいた方々の所属などをだいたい覚えていて、人と人の掛け合わせ、意図された偶然性といった視点で新しい出会いや展開を生み出すことを積極的に仕掛けたりしています。

エコツェリアや 3×3 Labo を新たな出会いや発見があるコミュニティスペースとして運営し、新しい働き方や共創というものを考えていく中で、面白い試みができないだろうかと思っていました。そこで、大画面のビデオ会議システムを双方の拠点に設置し、常につないだ状態にすることで空間を共有する『ビデオ ウォール』のようなものを設けてみようと考えたのです。これはシスコで Cisco TelePresence のデモを見たときにひらめいたアイデアなのですが、人と人がつながることを目的としたコミュニティスペースにふさわしい仕掛けと言えるでしょう。こうした場所だからこそ、なしえることだと思います。」

常につないだままにして、
ふと画面の向こうの人と出会う。
そんな空間のつながりが生まれました。

ソリューション

大画面で空間をつなぐ Cisco TelePresence

エコツェリア協会では、55 インチの大画面を備えた一体型の Cisco TelePresence MX300 G2 と、既存のモニターやテレビに接続できる Cisco TelePresence Quick Set C20 を導入しています。Cisco TelePresence MX300 G2 は 3×3 Labo の壁際に設置しており、その画面サイズの大きさから、まさにビデオの窓の向こうに別のオフィス空間がつながっているような利用形態となっています。Cisco TelePresence Quick Set C20 はエコツェリア協会本部で運用しており、大型モニターと接続しています。運営スタッフも、ここを訪れる人も、システムの存在を意識することなく利用していると田口氏は話します。

「一般にビデオ会議システムは使うときだけ電源を入れて相手とつなぎますが、ここでは常につながったままで、ビデオ会議システムの存在やオンラインでつなぐということを意識させないようにしています。このような使い方ができるのは Cisco TelePresence ならではかもしれません。ビデオ会議をする、と身構えることなく、つけっぱなしにしているので誰もがごく自然になじんでいます。画面の向こうにふと映った人に声をかけるといったことも違和感なくできますね。

今は都内のオフィスで運用していますが、今後接続する相手が増えていけば、ここにふらりと立ち寄ったときに名古屋や大阪の人と出会ったり、海外の人とも同じように出会いが生まれたりすることもあるでしょう。これからは地域や地方を含めた多拠点と接続していきたいと思っています。また、私たちと同じようなコンセプトでコミュニティを運営している他の団体の方々との連携も検討しています。」

遅延のない映像と音声、解像感の高さも効果的

Cisco TelePresence は、高精細な映像と、聞き取りやすく話しやすいクリアな音声を遅延なくやり取りすることができます。エコツェリア協会では、大画面であることに加えて、この高品質な映像と音声も空間の共有に大きな効果をもたらしています。田口氏は、相手（オフィス）の状況をリアルに感じ取ることができると話します。

「Cisco TelePresence の映像と音声はとても自然で、壁際に設置している MX300 G2 を見ていると画面の向こうという感覚はあまりありません。本当に向こうのオフィスとこちらの空間がそでつながっているように感じられます。性能がとても良いことは使っているとよくわかりますね。ズームアップしていくと机の上の書類の細かな文字まではっきり見えるのには驚きました。」

エコツヴェリア協会本部



3×3 Labo

大画面の Cisco TelePresence で自然な「ビデオ ウォール」を実現



Cisco TelePresence MX300 G2



壁の向こうにそのまま別のオフィスがつながっているかのような自然な空間の共有（つながり）が、新しい出会いやコミュニケーションを生み出す

- 中サイズの会議室でのビデオ会議に最適
- フル HD カメラ/マイク内蔵
- 55 インチ LCD モニタ
- 10 インチ タッチ デバイス付属

1080p HD 60fps	H.264 AVC & SVC	ビデオ 入力 2 出力 1	音声 入力 1 出力 1	MultiSite 4 拠点 最大解像度 576p30	フル HD カメラ 4<2> 倍	設置 オプション フロアスタンド 壁掛け

結果～今後

さらに多くの拠点とつなぎ、新たな関係性を生み出す

エコツヴェリア協会では、お互いが信頼して話すことができる場、いわゆるサードプレイスを提供し、それが場所にとらわれず相互につながることの意義は大きいと考えています。地方創生にますます注目が集まる中、Cisco TelePresence を活用し、都市、地域、地方などハブとなる拠点同士をつなぐ多対多のコミュニケーションから新しい関係性を生み出し、新規事業創出やイノベーションを実現していくことを目指します。また、首都圏のオフィスと地方のサテライト オフィスをつなぎ、同じオフィスで仕事をしているような新しい働き方やテレワークを支える仕組みとしても訴求していく予定です。

その他の詳細情報

Cisco TelePresence の詳細は、www.cisco.com/jp/go/telepresence を参照してください。

エコツツェリア協会

(一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会)



所在地	エコツツェリア 東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー・JXビル 1F「3×3 Lab Future」 3×3 Labo (2016年3月まで) 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 6F 662 区
設立	2007年5月
業種	社会インフラ ・環境共生型まちづくり推進に関する調査研究及び指導 ・環境共生型まちづくりに関する研修会、セミナーなどの開催または助成 など
規模	職員数 8 名
URL	http://ecozzeria.jp/

一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会や、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会の活動を通じて培われたエリア内の企業との協力関係をもとに、2007年5月に設立。環境戦略拠点「エコツツェリア」を運営するなかで、産官学民とのパートナーシップを図り、大丸有(大手町、丸の内、有楽町)エリアのまちづくり推進や、エコに関する調査研究と情報発信、各種イベントの開催など、さまざまな活動を行っている。

©2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2016 年 2 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ